

応募総数4,878作品 「第23回電撃小説大賞」受賞作

《銀賞》受賞作

『明治あやかし新聞 怠惰な記者の裏稼業』

《選考委員奨励賞》受賞作

『ひきこもりの弟だった』

**メディアワークス文庫より 3月25日発売！**

株式会社KADOKAWA(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:松原真樹、以下KADOKAWA)アスキー・メディアワークスでは、2016年10月に受賞作品を発表した小説公募新人賞「第23回電撃小説大賞」の《銀賞》受賞作『明治あやかし新聞 怠惰な記者の裏稼業』(著者/さとみ桜(さとみ・さくら) イラスト/銀行)と、《選考委員奨励賞》受賞作『ひきこもりの弟だった』(著者/葦舟ナツ(あしふね・なつ) イラスト/げみ)を、3月25日(土)、メディアワークス文庫より発売いたします。

「電撃小説大賞」は、KADOKAWA アスキー・メディアワークスが次代を創造するエンターテイナーの発掘・育成を目的に主催しております「電撃大賞」の小説部門賞で、第23回では4,878作品の応募が寄せられました。今回メディアワークス文庫より発売となる作品は、選考委員から高い評価を受け、《銀賞》《選考委員奨励賞》を受賞した作品です。メディアワークス文庫よりデビューする2人の作家と作品にご注目ください。

なお、このほかの「第23回電撃小説大賞」受賞作は、電撃文庫とメディアワークス文庫より好評発売中です。

■メディアワークス文庫より発売の「第23回電撃小説大賞」受賞2作品概要



第23回電撃小説大賞《銀賞》受賞作

**明治あやかし新聞 怠惰な記者の裏稼業**

※応募時の原題『明治怪異新聞』より改題

著/さとみ桜<sup>さくら</sup> イラスト/銀行<sup>ぎんこう</sup>

定価: 本体630円+税 発売日: 2017年3月25日

ページ数: 338ページ ISBN: 978-4-04-892676-8

日がな一日サロンで惰眠を貪る日陽新聞社の記者・内藤久馬。そんな彼も好奇心が疼けば記事を書く。傍に用意するのは、怪談奇談に妖怪本。彼が書く記事は全て妖怪にまつわるものなのだ。ある春の日、少女が新聞社へ乗り込んできた。彼女の名は井上香澄。久馬の記事が原因で、友人が奉公先を追い出されたのだという。冷たい対応の久馬に代わり香澄に声を掛けたのは、妖美な男・芝浦艶煙。曰く、むしろ妖怪記事は人助けになっており、友人は貞操の危機を免れたのだというが!?



『ひきこもりの弟だった』表紙

第23回電撃小説大賞  
《選考委員奨励賞》受賞作  
**ひきこもりの弟だった**

あしふね  
著／葦舟ナツ イラスト／げみ

定価：本体650円＋税 発売日：2017年3月25日  
ページ数：354ページ ISBN：978-4-04-892705-5

『質問が三つあります。彼女はいますか？ 煙草は吸いますか？  
最後に、あなたは——』

突然、見知らぬ女にそう問いかけられた雪の日。僕はその女——大野千草と“夫婦”になった。互いについて何も知らない僕らを結ぶのは【3つ目の質問】だけ。まるで白昼夢のような千草との生活は、僕に過ぎ去った日々を追憶させていく——大嫌いな母、唯一心を許せた親友、そして僕の人生を壊した“ひきこもり”の兄と過ごした、あの日々を。これは誰も愛せなくなった僕が、君と出会って愛を知る物語だ。

©2017 NATSU ASHIFUNE / KADOKAWA CORPORATION

■「第23回電撃小説大賞」受賞作品 好評発売中

●電撃文庫より好評発売中！

《大賞》受賞作 『86－エイティシックス－』 **発売後即重版!!**

あさと  
著／安里アサト（※応募時筆名：麻里アサト）イラスト／しらび メカニックデザイン／I-IV

定価：本体630円＋税 ページ数：344ページ ISBN：978-4-04-892666-9

《金賞》受賞作

すどう れん  
『賭博師は祈らない』 著／周藤 蓮 イラスト／ニリツ

定価：本体630円＋税 ページ数：344ページ ISBN：978-4-04-892665-2

《銀賞》受賞作

いわざわ あい  
『キラプリおじさんと幼女先輩』 著／岩沢 藍 イラスト／Mika Pikazo

定価：本体630円＋税 ページ数：320ページ ISBN：978-4-04-892670-6

《選考委員奨励賞》受賞作

ものたまお  
『オリンポスの郵便ポスト』 著／藻野多摩夫 イラスト／いぬまち

定価：本体630円＋税 ページ数：328ページ ISBN：978-4-04-892663-8

●メディアワークス文庫より好評発売中！

《大賞》受賞作 『君は月夜に光り輝く』 **発売後即重版!!**

さのてつや  
著／佐野徹夜 イラスト／loundraw

定価：本体630円＋税 ページ数：324ページ ISBN：978-4-04-892675-1

《メディアワークス文庫賞》受賞作 『キネマ探偵カレイドミステリー』

しゃせんどうゆうき  
著／斜線堂有紀 イラスト／スカイエマ

定価：本体650円＋税 ページ数：370ページ ISBN：978-4-04-892704-8

## ■「第23回電撃小説大賞」特集サイト公開中

「第23回電撃小説大賞」受賞作の魅力をお伝えするための特集サイトでは、各作品のストーリー紹介や登場人物紹介、試し読み、推薦コメント掲載のほか、人気作品のTwitterアイコンプレゼントなどを順次行っていきます。また、Twitterで寄せられた読者の皆さまの感想も、サイト内で随時ご紹介予定です。

●「第23回電撃小説大賞」特集サイトURL: <http://dengekitaisho.jp/special/>

●「電撃大賞」公式Twitter: [https://twitter.com/dengeki\\_taisho/](https://twitter.com/dengeki_taisho/)



↑「第23回電撃小説大賞」特集サイトトップページ

### <ご参考>

#### ■「電撃大賞」とは

1993年、作家・イラストレーターの新人登竜門「電撃ゲーム3大賞」としてスタート、第12回(2004年度募集)より「電撃大賞」に改称されました。受賞作品の多くは「電撃文庫」として出版されており、第16回受賞作品からは「メディアワークス文庫」としても作品を刊行しております。小説部門の「電撃小説大賞」からは多くの人気作家を輩出し、『ブギーポップは笑わない』(著/上遠野浩平・第4回大賞)、『灼眼のシャナ』(著/高橋弥七郎・第8回選考委員奨励賞)、『図書館戦争』シリーズ(著/有川浩・第10回大賞)、『境界線上のホライゾン』(著/川上稔・第3回金賞)、『ストライク・ザ・ブラッド』(著/三雲岳斗・第5回銀賞)、『デュララ!!』(著/成田良悟・第9回金賞)、『アクセル・ワールド』(著/川原礫・第15回大賞)などの人気作品が生まれてきました。2016年度は『ネトゲの嫁は女の子だと思った?』(著/聴猫芝居・第18回金賞)のTVアニメ放送や、2017年1月から『探偵・日暮旅人』シリーズ(著/山口幸三郎・第15回選考委員奨励賞)の連続TVドラマが放送、『ソードアート・オンライン』(著/川原 礫・第15回大賞)の劇場アニメが2月18日より全世界同時公開、『ゼロから始める魔法の書』(著/虎走かける・第20回大賞)のTVアニメが4月より放送開始、『ちょっと今から仕事やめてくる』(著/北川恵海・第21回メディアワークス文庫賞)は映画化され5月27日より全国ロードショーを予定しております。多くの作品が小説だけに留まらず、アニメ、コミック、実写化、ゲーム、舞台など、さまざまなメディア展開を行っています。

イラスト部門の「電撃イラスト大賞」受賞者も文庫のイラストなどを多数手がけており、単行本『図書館戦争』(著/有川 浩・第10回大賞、イラスト/徒花スクモ・第10回金賞)、メディアワークス文庫『ビブリア古書堂の事件手帖』(著/三上 延、イラスト/越島はぐ・第15回銀賞)、電撃文庫『最強をこじらせたレベルカンスト剣聖女ベアトリーチェの弱点 その名は『ぶーぶー』』(著/鎌池和馬、イラスト/真早・第17回金賞)、『ねじ巻き精霊戦記 天鏡のアルデラミン』(著/宇野朴人、イラスト/竜徹・第18回銀賞、イラスト原案/さんば挿)、メディアワークス文庫『博多豚骨ラーメンズ』(著/木崎ちあき・第20回大賞、イラスト/一色 箱・第20回大賞)、『京都骨董ふしぎ夜話』(著/獅子ししゃも、イラスト/岡谷・第21回金賞)など、目覚ましい活躍を見せております。

コミック部門の「電撃コミック大賞」は、第21回電撃大賞から新設された部門です。受賞者は電撃のコミック各誌ですでに活躍しております。月刊コミック電撃大王では『やがて君になる』（著／仲谷鳩・第21回金賞）、『ゾンビ先生に噛まれたい』（著／亀小屋サト・第22回銀賞）が連載中、電撃マオウでは『コーヒー・カンタータ』（著／からあげたろう・第22回大賞）が連載中、シルフコミックスからは『BROTHERS CONFLICT GIMME THE LOVE!!』（作画／坂本小夜・第21回選考委員奨励賞）が発売中です。現在電撃コミック大賞の特設サイトにて、受賞作品の試し読みなどが行えるようになっています。

電撃コミック大賞特集サイト：<http://dengekitaisho.jp/special/comic/>

第24回電撃大賞は、現在作品を募集中で、2017年4月10日締切(当日消印有効)です。

●電撃大賞公式サイト：<http://dengekitaisho.jp/>

## ■「メディアワークス文庫」とは

2009年12月創刊、アスキー・メディアワークスが贈るエンターテインメント・ノベル。恋愛、ミステリー、歴史など、さまざまなジャンルの小説を刊行しています。メディアワークス文庫からは、シリーズ累計640万部を突破した『ビブリア古書堂の事件手帖』（著／三上 延）、『神様の御用人』（著／浅葉なつ、同110万部）、『0能者ミナト』（著／葉山 透、累計発行60万部）、『オーダーは探偵に』シリーズ（著／近江泉美、同40万部）、『お待ちしてます 下町和菓子 栗丸堂』（著／似鳥航一、同37万部）、『絶対城先輩の妖怪学講座』（著／峰守ひろかず、同25万部）などのヒット作品が生まれています。また、『探偵・日暮旅人』シリーズ（著／山口幸三郎、同85万部）が連続TVドラマ化されたほか、『ちょっと今から仕事やめてくる』（著／北川恵海、同60万部）は映画化され5月27日より全国ロードショーとなります。現在活躍中の人気作家の多くは、小説・イラスト・コミックの新人登竜門「電撃大賞」より誕生しています。メディアワークス文庫は、実写映像化、コミカライズなどメディアミックス展開を行っており、幅広い層の方々に楽しまれております。毎月25日発売。

●メディアワークス文庫公式サイト：<http://mwbunko.com/>

●メディアワークス文庫公式Twitter：<https://twitter.com/mwbunko/>

## ■アスキー・メディアワークスとは

アスキー・メディアワークスは、小説、コミック、ゲーム、ホビー、テクノロジーなど、エンターテインメントやPC/IT分野を中心とした事業を展開。出版を基盤に、ウェブ・モバイル、電子書籍、アプリ、映像、音楽、グッズ、ゲーム、イベントなど、メディアを超えてコンテンツをプロデュースしています。

●KADOKAWAオフィシャルサイト：<http://www.kadokawa.co.jp/>

●アスキー・メディアワークス公式サイト：<http://asciimw.jp/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問い合わせ先】

株式会社KADOKAWA  
アスキー・メディアワークス

<http://asciimw.jp/>